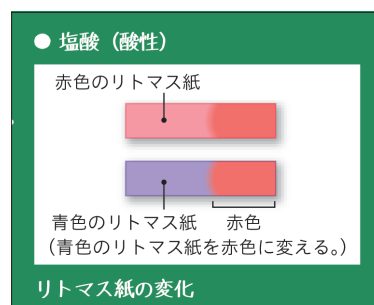


POINT
3

ユニバーサルデザインへの配慮

① カラーユニバーサルデザインへの配慮

色覚の個人差を問わず、より多くの人が識別しやすい色づかい「カラーユニバーサルデザイン」に配慮しています。特にちがいがわかりにくい箇所には色名を記載し、平等な学びの実現を目指しました。また、第三者機関である NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）の認証を受けています。



② 発達段階を考慮した文字サイズ

本文をはじめ、現行の教科書よりも大きいサイズの文字を使用しています。また、1年は2・3年よりもさらに大きいサイズの文字を使用しています。

本文の文字サイズを小学6年の教科書から少しずつ小さくなるように調整しています。

令和2年度版 小学理科6年の
本文の文字サイズ
20Q（約14pt）

血液中に取り入れたもののやりとり
臓器の一つに、**腎臓**があります。
腎臓は、背中側に左右2つあります。

令和3年度版 中学理科1年の
本文の文字サイズ
18Q（約13pt）

また、音が出ている音を水につけると、
さは、非常に速く振動していることがわかる
音源または**発音体**という。音源は、激しく振

令和3年度版 中学理科2・3年の
本文の文字サイズ
17Q（約12pt）

すべての元素には、原子の構造をもとにして
た原子番号がつけられている。また、元素を原
順に並べて作成した表を**周期表**という。周期表

新版では、どの学年でも、現行本と比べて大きいサイズの文字を使用してます。

参考

平成28年度版 中学理科1・2・3年の
本文の文字サイズ
15Q（約10.5pt）

すべての原子には、原子の構造をもとにして決められ
番号がつけられている。この番号を原子番号といい、原
を原子番号の順に並べて作成した表を**周期表**という。周

③ ユニバーサルデザイン（UD）フォントを採用

教科書で使用しているほぼ全ての書体に、読みまちがえにくいUDフォント※を使用しています。これにより、全体として、誰にでも読みやすい紙面を実現しています。

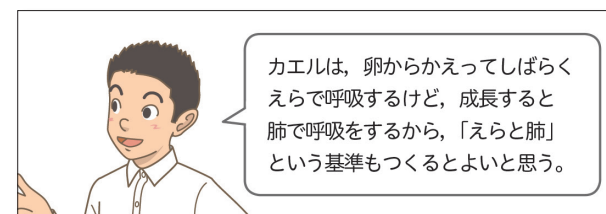
※UDフォントは、ユニバーサルデザイン（できるだけ多くの人に使いやすいデザイン）に基づいて設計されたフォントです。

UDフォントを使用している箇所の一例

本文の文章

植物は、種子をつくるかどうかなど、特徴に相違点があるが、日光が当たると自ら栄養分をつくるという共通点もある。これまでに、植物には、種子植物である被子植物や裸子植物、双子葉類や単子葉類、合弁花類や離弁花類という分け方がある

生徒キャラクターの吹き出し



コラムの文章

ミドリムシは、体長がおよそ0.1mm（髪の毛の太さ程度）以下の大きさの水中で暮らす微生物です。
ミドリムシは、植物のように、光が当たると二酸化炭素を取り入れて、酸素を出し、体内には栄養分ができます。一方、日光の当たらない環境では、動物のように、外

④ 見開きの初出につけられた漢字のふりがな

中学校で学習する常用漢字には、単元の初出だけではなく、原則として、見開きの初出にふりがなをつけています。

また、重要用語については、すべての漢字にふりがなをつけています。

ガラス管に電極を閉じ込めたものを放電管
など、放電管の中の空気を抜いていくと、電
これを**真空放電**という。
真空放電では、管内に残っている空気（窒

編集部のイチオシ！

- ▶ カラーユニバーサルデザインに配慮し、NPO 法人 CUDO（カラーユニバーサルデザイン機構）の認証を受けています。
- ▶ 埼玉大学教授の名越斉子先生の監修により、**特別支援教育**に配慮した教科書を実現しています。